

令和5年度「実務経験のある教員等による授業科目」一覧（共通教育科目）

授業科目	教員氏名	単位数	実務経験に関する記載
國學院の学び（ノートテイクが開く世界）	中津 真美	2	大学の障害学生支援室での実務経験から、障害に係る国内外の最新動向を概説し、聴覚障害のある方々を取り巻く社会の様相について実践的に解説します。
國學院の学び（神道・国学と教育文化）	藤田大誠	2	神社関係の諸委員や講師、スポーツ関係の共同研究に従事する学外研究機関共同研究員などを務める中で、各種講習会や講演会、研究会の講師・発題者となり、通信教育などにも携はってきた経験を踏まへ、神道文化や日本の伝統文化、教育文化、スポーツ文化などに関する授業に取り組んでみる。
國學院の学び（聴覚障害者の文化と手話学）	森本 行雄	2	手話通訳士としての実務経験のある教員の指導により、聴覚障害者と手話に関する知識を具体的に学び、言語としての手話の位置づけを理解することが出来る科目である。
基礎日本語（文芸的文章を書く）	川口 晴美	2	長年にわたって新聞や雑誌などに書評を書く仕事を続けていて、小説作品のポイントを分析的にとらえる経験を積んでいるので、それを生かして学生に読み方をわかりやすく指南し、書き方を具体的にアドバイスする。
國學院の学び（『万葉集』を読むⅠ）	上野 誠	2	博物館設立に関わる諸委員、遺跡復元計画に関わる諸委員、公的研究所運営の実務（万葉古代学研究所副所長）などの経験から、研究に関わる実務について語る事ができます。また、萬葉学会編輯長、上代文学会理事等の就任経験から、学会運営の実務についても説明することができます。
國學院の学び（『万葉集』を読むⅡ）	上野 誠	2	博物館設立に関わる諸委員、遺跡復元計画に関わる諸委員、公的研究所運営の実務（万葉古代学研究所副所長）などの経験から、研究に関わる実務について語る事ができます。また、萬葉学会編輯長、上代文学会理事等の就任経験から、学会運営の実務についても説明することができます。
日本文化を知る（日本中世の人間と宗教）	横田 光雄	2	自治体史編さんの実務経験を有する教員が、日本文化に関わる実務経験を活かして、日本中世の宗教史に関する教育を行います。
日本文化を知る（和歌をまなぶ）	田中 章義	2	大学1年生の時に第36回角川短歌賞を受賞して以来、国内外のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌等、様々な場で短歌を発表してきました。著作物は30冊以上。現在は、短歌など、いくつかの文学賞の選考委員もしています。
日本文化を知る（武道の特性と国際化）	植原 吉朗	2	【教員経歴】 剣道教士七段、杖道三段 全日本都道府県対抗剣道大会3位、全国教職員剣道大会団体準優勝・個人ベスト8 東京都剣道連盟登録審判員・昇段審査員 全日本剣道連盟国際委員、情報システム委員を歴任
日本文化を知る（日本の都市社会）	黒川 徳男	2	図書館専門員・自治体史編さんの実務経験を有する教員が、都市史に関わってきた経験を活かし、都市社会についての歴史的变化について講義します。
英語Ⅲ（英語文学を読む）	神戸 万知	2	文芸翻訳家として20年以上にわたり100冊以上の英語圏の本(主に児童文学)を翻訳

令和5年度「実務経験のある教員等による授業科目」一覧（共通教育科目）

授業科目	教員氏名	単位数	実務経験に関する記載
英語Ⅳ（検定試験対策）	生越 秀子	2	出版社で英語教材の編集をしていました。現在は、TOEICテスト対策の通信講座やアプリの開発などにも携わっています。
ドイツ語Ⅰ	石井 寿子	2	ドイツ語の翻訳・通訳者として実務に就いた経験があります。
ドイツ語Ⅱ	石井 寿子	2	ドイツ語の翻訳・通訳者として実務に就いた経験があります。
データ・リテラシー	岡田 長治	2	IT企業での実務経験を持つ担当教員が、ICT社会における情報社会、およびデータ駆動型社会についての基本知識を講義する
スポーツ科学論	中島 大貴	2	オリンピック・パラリンピックのアスリートの体力測定、科学サポートを担当している教員が、実務経験を活かして、スポーツ科学の重要性や価値について講じている。
Economics of Globalization Ⅰ	駒木 克彦	2	通信社の記者・特派員として長く国際ニュースに携わった経験を基に分かりやすく解説する。
Economics of Globalization Ⅱ	駒木 克彦	2	通信社の記者・特派員として長く国際ニュースに携わった経験を基に分かりやすく解説する。
まちづくり基礎（地域デザインを考える）	益邑 明伸	2	担当教員は、東日本大震災被災地での復興まちづくりの支援に携わっている。
共通教育科目の合計単位数			38 単位